

○現状

(地形特性)

- ・「望みの丘」頂上部は、中地区内で一番の標高
- ・頂上部～谷口池側は急斜面
- ・頂上部～向井池側は緩傾斜
- ・頂上部北側斜面下に広場

(植生)

- ・頂上部を中心に竹林が広がる
- ・谷口池側斜面～向井池周辺にコナラ・アベマキ群落

(アクセス性)

- ・パークセンター及び郷の館に近く、幹線園路からのアクセスが容易
- ・既存の散策路が整備済み
- ・頂上部まで及び谷口池側斜めに小道が残る

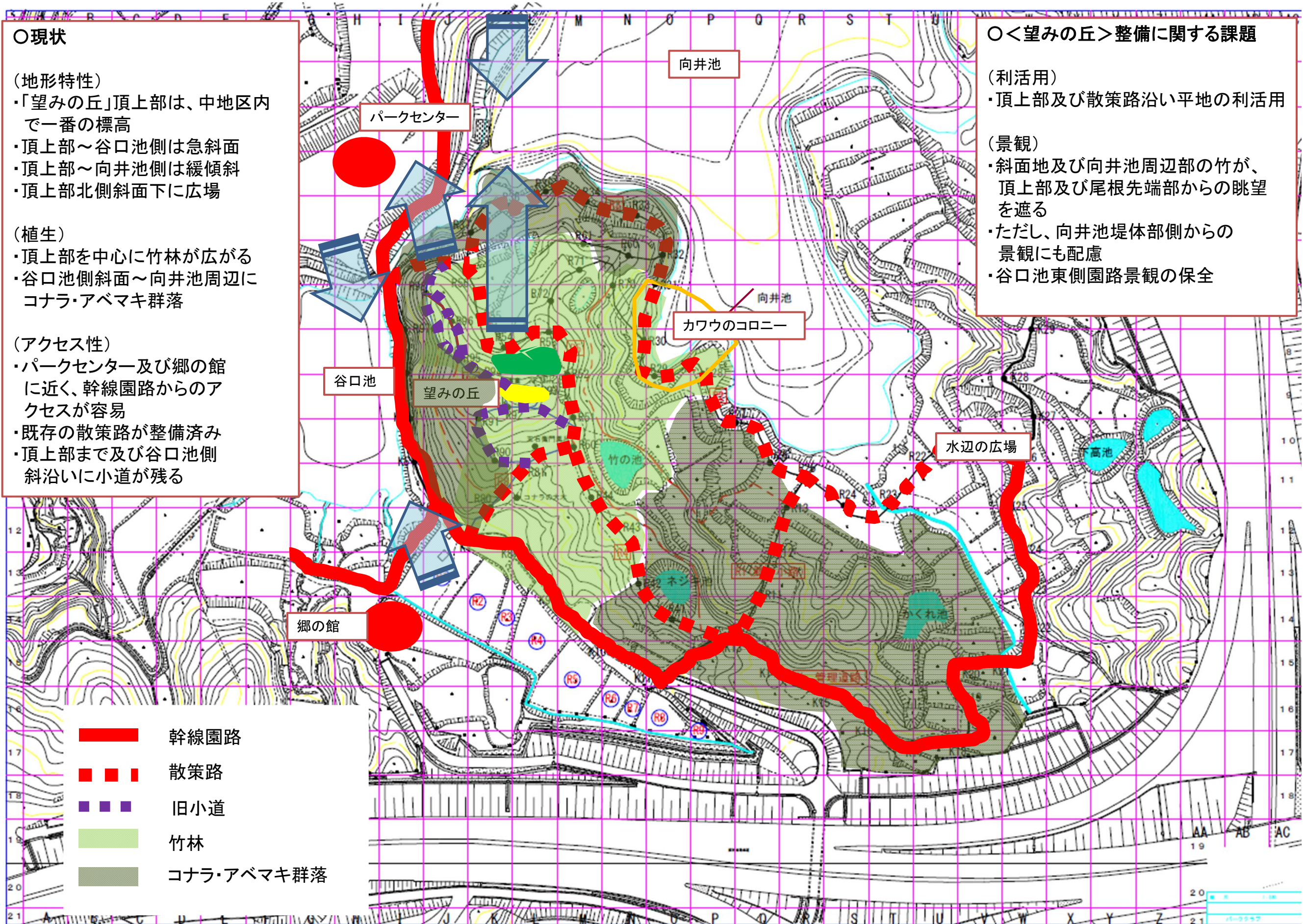
○<望みの丘>整備に関する課題

(利活用)

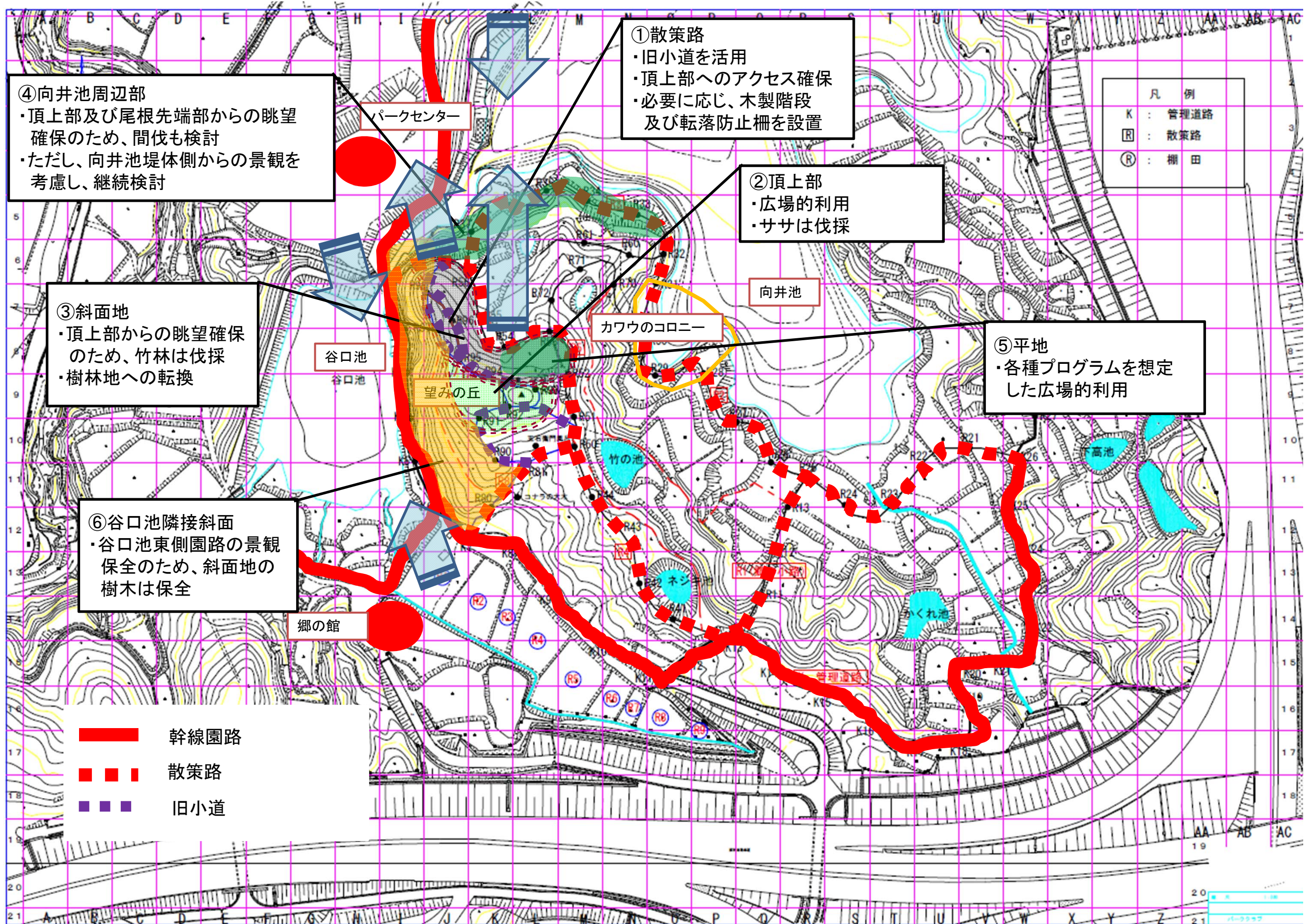
- ・頂上部及び散策路沿い平地の利活用

(景観)

- ・斜面地及び向井池周辺部の竹が、頂上部及び尾根先端部からの眺望を遮る
- ・ただし、向井池堤体部側からの景観にも配慮
- ・谷口池東側園路景観の保全



- 幹線園路
- 散策路
- 旧小道
- 竹林
- コナラ・アベマキ群落



④向井池周辺部
 ・頂上部及び尾根先端部からの眺望確保のため、間伐も検討
 ・ただし、向井池堤体側からの景観を考慮し、継続検討

①散策路
 ・旧小道を活用
 ・頂上部へのアクセス確保
 ・必要に応じ、木製階段及び転落防止柵を設置

②頂上部
 ・広場的利用
 ・ササは伐採

③斜面地
 ・頂上部からの眺望確保のため、竹林は伐採
 ・樹林地への転換

⑤平地
 ・各種プログラムを想定した広場的利用

⑥谷口池隣接斜面
 ・谷口池東側園路の景観保全のため、斜面地の樹木は保全

- 幹線園路
- 散策路
- 旧小道

- 凡例
- K : 管理道路
 - Ⓚ : 散策路
 - Ⓜ : 棚田